

# 胸部・内分泌・腫瘍外科学教室 医局旅行 2010.1.10(日)~1.11(月) 城崎/日和山温泉



いつもの医局旅行はスキー旅行だが、今回は family が多いということで、温泉旅行としました。比較的近場である兵庫県の城崎温泉に行きました。丹黒教授も温泉が大好きで御同行いただきました。

1月10日、朝8時より貸切バスで大学病院を出発。兵庫県へ向かいました。子供が多く、バスの中は元気いっぱい楽しい会話で盛り上がりました。淡路島を抜け、明石大橋を通り、兵庫県へ。舞鶴若狭自動車道を走り、城崎へ向かいました。3時間ほどバスで移動し、サービスエリアで昼食。そば定食を食べ、元気になったところでまたバスで移動。そして、長い間バスを走らせ、3時半ごろに城崎温泉、本日の宿；金波楼に到着した。



到着後、城崎マリンワールド(水族館)に行く組と温泉街に行く組と二手に分かれた。

僕たち家族と丹黒教授は温泉街へ向かった。そこは歴史のある温泉街で、約8つの外湯があり、造りや温泉の効果が異なる風情のあるところであった。僕たちは、一の湯；洞窟温泉につかりに行った。内湯はとくに普通であったが、外湯は洞窟のようなところであり、薄暗く雰囲気の良い湯であった。丹黒教授とつかっていたが、湯けむりに勢いがあり、ほとんど顔がわからなかった。少しつかただけで体全身が熱くなり、気持ちがよかった。しばらく温泉の休憩室で休み、丹黒教授が美人の湯に行ってみたいとおっしゃられ、美人の湯の場所に行った。温泉の入り口にはたくさんの方が待っており、行列を作っていた。ちょうど出口からは、若いきれいな女性たちがでてくるが、入口にはすこし年配の女性がならんでおり、丹黒教授が「美人の湯は効果があるみたいだね！」と。

旅館に戻り、夕食の時間。蟹が合計で一人3匹ぐらい料理されており、たらふく蟹を食べました。しばらく蟹を食べたくなくなるほど食べ、子どもたちと歌い、楽しい宴会でありました。ちょうど1月10日は古北先生の娘さんの誕生日であり、ケーキを用意し、誕生会も行い、楽しい時間はあっというまに過ぎていた。



子どもたちが寝静まってから、大人の時間をみんなで過ごした。旅館内の居酒屋に行き、丹黒先生を筆頭におもしろおかしい話をし、今後の2外科の話や食道手術のことなど盛り上がり夜が明けた。

1月11日、朝早くから旅館を出発し、出石城下町、城跡に観光へ向かった。山名大名の築いた町並みであり、大変風情があり、侍になった気分であった。家老屋敷(左京屋敷)へ行き、出石の歴史を見学した。それから歌舞伎劇場の永楽館へ行き、舞台や舞台裏のしくみを知り、勉強になりました。次に天橋立へ観光に出発。ロープウェイに乗り、山の頂上へ登り、日本海にまたがる橋、日本三景の一景！！後ろ向きで前かがみになり、その橋を見ると、なんと！！海が空になり、空が海となり、空に橋がかかっているように見える絶景でありました。全員集合写真を撮り、昼食を食べ、ご当地グルメを楽しみました。



それから三田プレミアムアウトレットに向かい、買い物をして、徳島に向かいました。非常に人が多く、買い物するのも一苦勞でありました。その後、くたくたになり、起きたらバスは徳島大学病院に到着していました。8時ごろに解散となりました。

丹黒教授、一緒に来ていただいてありがとうございました。やはり2外科の教授は本当に医局員思いで、2外科に入局して本当によかったとつくづく思いました。楽しい、充実した温泉旅行でした。